

## 祝成人

富合町校区の成人式が1月9日(日)、アスパル富合ホールであり、73名の新成人が晴れ着やスーツ姿で出席し祝福を受けました。思い出の歌「ベストフレンド」のピアノ演奏で式は始まりました。

新成人紫垣政和さんの司会で会は進行。主催者を代表して、村崎合併特例区区長が「本日を自分の行動に責任を持つことを自覚する日にしてください」。朽木熊本市議は「成人は『人と成る』です。眼をうちに向けて、二度とない人生を、志高く、大地に足をしっかりつけて歩いていって欲しい」とエールを贈りました。その後、3人の新成人が成人としての思いを発表。式終了後は恩師を囲んでの茶話会と富合町は若者の笑顔があふれました。

「若者の笑顔は富合町の活力です。今後も校区で成人式が続けられるといいですね」と臨席された方が話してくれました。今後の課題です。



### 「素晴らしい成人式をありがとうございました」 新成人代表 内野 美紀 (釈迦堂)



私たちは二十歳を迎え、既に社会に出て働いている人、学業に励んでいる人将来について迷っている人など立場は様々です。しかし、このように成人としての晴れの門出を迎えた今、私たちは社会人として自覚をもち、自分の行動に責任を持って前進していきたいと思っております。私は、現在東京の大学に行っています。故郷を離れ、親元を離れ、家族の大切さ、周りの人にどれだけ支えてもらっていたかを心から実感しています。東京での生活は、いろいろな人に会い、刺激を受け、新しい考えに触れとても充実しています。でも、この町に帰ってくるとほっとします。やっぱりここが故郷なのだと感じます。

雇用状況は不安定で経済状況がいいとは言えない世の中です。これから苦しい状況の方が多いかもしれません。それでも私たちは自分の目標、軸を見失わず向上心を持って努力してまいりたいと思っています。

最後になりましたが、お祝いや激励の言葉を頂きました村崎富合町合併特例区区長を始め来賓の方々、更に御臨席いただきました皆様方に成人を代表して心より感謝申し上げます。

簡単ではございますが、これをもって新成人の謝辞とさせていただきます。本日はありがとうございました。